

多文化共生の 地域社会づくり

—誰もが生き生きと暮らすために—

参加
無料

日にち **11/26(日)**

時間 **14:00-16:00**

会場

ちがさき市民活動サポートセンター

ゲストスピーカー



中根 誠二さん

日本語日曜教室・グループリーダー

佐藤 育芝さん

国際交流子育てサークル・グループリーダー

大和田 つかささん

国際交流子育てサークル・スタッフ

現在、茅ヶ崎市内には2000人を超える外国人住民が暮らしています（市内人口に占める在留外国人比率は0.8%）。彼・彼女らは、言葉をはじめ、様々な生活課題を抱えながら暮らしていますが、こうした現状を知る市民は限られています。

そこで、今回は茅ヶ崎市国際交流協会の全面協力のもと、「多文化共生の地域社会づくり」をテーマに取り上げ、参加者が、多様な文化的背景を持つ外国人住民の暮らしと、共生社会の実現に向けた官民の取り組みに関する理解を深め、多文化共生の地域づくりを自分事として考えるきっかけづくりの機会を提供します。

対象

多文化共生に関心のある市民、自治体職員、市民活動団体、事業者、地縁団体、福祉機関等

申込方法

QRコードから申込可能
詳細は裏面を参照。



定員

30名（先着順）

申込期間

11/1～11/22

問合せ

TEL/FAX 0467-88-7546(ちがさき市民活動サポートセンター)

※手話通訳・要約筆記、託児（6か月～3歳）ご希望の方は11/12(日)までにお申込みください。



プログラム

- **ミニ講義**
在留外国人の状況、政府・自治体の多文化共生施策について
(明治大学兼任講師 小山 紳一郎)
- **グループワーク①**
自己紹介、ミニ講義の感想共有
- **IAC によるお話**
協会の活動紹介
- **グループワーク②**
カフェ全体に対する感想の共有
- **全体会**
各グループからの発表内容の共有



SDGs カフェとは ? ? ?

毎回多様な分野で活動するゲスト講師をお招きし、「誰一人取り残さない」社会の実現をめざして、SDGs に関わる具体的な活動実践について学びながら、参加者同士の顔の見える関係を築ききっかけづくりの場です。



茅ヶ崎市国際交流協会(IAC)とは

IAC = International Association of Chigasaki

政治、宗教、人種にかかわらず、様々な国の在住外国人や、海外の人々との交流を通して、国際理解、国際協力の輪を広げ、世界の平和に貢献するために設立されたボランティア団体です。1984年の創立以来、会員1人ひとりが自発的意志によって自由に企画し、参加できる心の通った活動を続けています。



活動風景



▼▼お申込みはコチラ (表面 QR コードからも OK!)▼▼

＜第7回 SDGs カフェ 2023.11.26(日)開催＞			
ふりがな お名前		所属団体名	
TEL		FAX	
E-Mail			
ご希望の方は、11月12日(日)までにお申込みください。			
<input type="checkbox"/> 手話通訳 <input type="checkbox"/> 要約筆記 <input type="checkbox"/> 託児(生後6か月～3歳/先着3名まで)			
通信欄			

※いただいた個人情報については、当該事業で必要な範囲でのみ使用いたします。



お申込み・お問合せ先 ちがさき市民活動サポートセンター(茅ヶ崎市茅ヶ崎3-2-7)

TEL/FAX 0467-88-7546 E-Mail s-center@pluto.plala.or.jp URL <https://sapocen.net/>